

*Excellent
Taste & Delicacy*

BEHOLD THE ROYAL HOUSEHOLD SCOTCH WHISKY

BEHOLD THE ROYAL HOUSEHOLD SCOTCH WHISKY

BEHOLD THE ROYAL HOUSEHOLD SCOTCH WHISKY



BEHOLD THE ROYAL HOUSEHOLD SCOTCH WHISKY



旧居留地散歩 42

PRODUCED BY KOBE DAIMARU



ジャンニ・ヴェルサーチ 神戸店

神戸市中央区明石町47／ブロック47

TEL(078)333-2493

営業時間／11:00AM～8:00PM／水曜定休

 大丸神戸店	フロック47 ハンティング ワールド	オールド イング ウッド スチール ボール	セルシオ 1 白十字 神戶店
	38 番 番 地	ボロラルフ ローレン神戸 リスホア	アルビー ー ショール ー
キー リース ク リークス	フロック30 フロック30 パートII	N 15 キ ャ ム リー	
	シャンポール ゴル子エ ケンソー(R) 神戸店		N 

GIANNI VERSACE

ジャンニ・ヴェルサーチ 神戸店

素敵な贈り物も揃っています。

いつも新しい感覚で、イタリアのファッション
トレンドを創りつづけ、私たちを喜ばせてく
れるジャンニ・ヴェルサーチ。この秋の新
作は、エナメル地の服や豹柄のバッグな
ど、遊び心を楽しませてくれます。田居留地
ブロック47の神戸店は、関西にあるショッ
プの中でも、特にインテリア小物や食器、
雑貨などの品揃えが豊富で、お部屋のお
しゃれも充分に楽しんでいただけます。ご
結婚のプレゼントなど、華やかなギフトにも
お役立てください。



<Rosen thal>

- 皿(径31cm).....20,000円
- 皿(径22.5cm).....6,000円
- 皿(径18cm).....5,000円
- ティーカップ、コーヒーカップ.....各20,000円



- 写真立て(20×16cm,シルバー).....78,000円
- 写真立て(25×20cm,シルバー).....98,000円



- バッグ(牛革エナメル加工).....190,000円
- ブーツ(牛革).....195,000円

※表示価格には、消費税は含まれておりません。



高齢者ケアセンターながたを訪ねて 住み慣れたまちで 安心のシルバーケア

●小室豊允の《夢対談》
“新世紀を語る”

中辻百合子
小室豊允
（福生会理事長）
（姫路獨協大学教授）



小室豊允教授



中辻百合子理事長

世は高齢社会。いま求められているのは、高齢者にとって住み慣れた家や地域で安心して暮らせるためのまちづくりではないだろうか。そんな中、全国で初めて都市型で特に在宅福祉を重視した、総合高齢者福祉施設「高齢者ケアセンターながた（西部高齢者介護支援センター、特別介護老人ホーム長田ケアホーム）」及び「シルバーハイツ長田北」が注目されている。神戸市と共同で設立し、施設の運営にあたる社会福祉法人・福生会。戦後一貫して老人福祉に携わってきた中辻百合子理事長に、小室豊允教授がお話を伺った。

☆社会福祉法人第一号

小室 ご主人の故・中辻嘉台先生が設立された「福生会」は、昭和二六年に公布された社会福祉事業法に基づく社会福祉法人第一号だそうです。また、その認可に関ったのが、当時厚生省に勤めておられた現・大阪府知事の中川和雄さんだとか。中川知事からよく一口話のように聞きましたよ。

中辻 はい。他にも多くの申請書が出ていたそうなんです。すでに数十名の老人が入居しているということ、自宅を開放しているという事情を汲み取っていたかきまして、ご認可いただきました。

小室 老人を預って生活の面倒を見ようという最初のきっかけは？
中辻 主人は戦地の中国で、戦乱後の復興作業をしていたのですが住む家もない老人を気の毒に思い養護施設を作ってお食事をあげましたら、敵国の日本人を拜んで下

さったそうです。やはり老人は大
事にしなければ、と思つたそうで
ございます。

復員して、あとの仕事を考えま
したときに、やはり社会事業し
かないと。中国でのこともありま
したし、ちやうど家が広がってい
ましたので、疎開に来られて帰る
家がなく息子さんも戦死されてい
るという方々に対して、養老院と
して開放しようということになり
ました。

☆「家」としての福生会

小室 ところで、老人ホームとし
て少し楽になってきたのは、いつ
頃からですか。

中辻 昭和三八年に老人福祉法が
できてからですね。万博のときに
は、お年寄を連れて行くこともど
きまして、なんて有難いことだろ
うと思いました。

主人は、入園するお年寄に「今
日からは俺をあなたの息子だと思
え。鯛が食べたければ、そう言っ
てくれ。言っただけでも気が晴れ
るから。いつかは食べさすから」



こんなくつろぎスペースも



いちばんの楽しみ、お食事とき



施設前で、中辻直行施設長夫妻と

社会福祉法人 福生会

高齢者ケアセンターながた シルバーハイツ長田北

〒653 神戸市長田区北町3丁目3番

電話 : 078-575-8777(代) FAX : 078-575-8188

——そんなこと申しましてね。だ
から、いくら私が赤字の補填に土
地を売ったりしておりまして、も、

「園長はいいけど、奥さんはきつ
いんやろ」と言われまして(笑)。
いいことだけ主人は言いますから

私はよその人に憎まれるような主
人と暮らしてみたいと終生思っ
ておりました(笑)。

小室 入園者がだんだん増えてい
くと、大変だったでしょう。

中辻 四十人から八十人、そして
百四十人になったんですが、その
人たちがだんだん弱ってまいりま
したので、砂川の特別養護老人ホ
ームに十名ほど移りました。とこ
ろが、そのうちのしつかりしたお
婆さんが、「どうしても福生会で死
にたい」と知人を頼って戻ってま
いりました。私に抱きついて「ああ
やっと帰って来た。もういつ死ん
でもよろしいわ」と。やっぱり
弱った人たちのお世話もしなけれ
ば、と主人ともども思いました。
小室 福生園はもう「自分の家」
になっていったんですね。

☆都市と施設の調和

小室 最近はこちら神戸・長田に、
高齢者向け住宅と、入所する特養
ホームや地域のお年寄のための施
設が一体となったものをつくられ
ました。これは非常にいい試みで
すね。

中辻 神戸市さまのお陰だと思っ
ております。共同で設立いたしま
して、運営は福生会が任されてお
ります。

長田区は市内で最も高齢化率が
高く、現在十七パーセントを占め
ているそうです。地元の要望もあ
りまして、区役所近辺の再開発の
一環として計画されたんです。こ
こは、もともと市バスの整備工場
だったそうです。

人里離れたところでも、街の
中にこうした施設があるというの
は、全国でも例がないそうです。
介護相談も二十四時間対応でき
るようになっております。

小室 いつでも開かれていますとい
うのは、地域の「お年寄」として頼
もしいですね。

秋ほほえむ、モーヴ色。



お洒落のための特典いろいろ。
1枚のカードから。
セリザワカード



serizawa

KOBE

本店

神戸市中央区三宮町3-1-8

TEL.078-331-1695

●レディス●

本店

さんプラザ店

センター街店

さんちか店

P-4ショップ

●メンズ●

メンズセリザワ

KOBE・OSAKA・TOKYO

KYOTO・HIMEJI・GIFU

AUTUMN
COLLECTION '94

これは神戸を愛する人々の雑誌です。
あなたにくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です。

10・11月号目次 ●1994-402

表紙/小磯良平シリーズ「ギターを弾く男」西宮市大谷記念美術館所蔵
セカンドカバー/西村 功「東天閣」

目次/福井恵子

11 神戸っ子94/東野洋子・成相俊郎

ある集い/旭堂会・神戸ソナタクラブ

16 コウベスナッフ/イチロー200安打達成/他

18 美の扉の①「一枚のショール」榎本靖子 撮影・米田英男

20 神戸色模様⑧「白いレースの窓の記憶」石坂春生

31 私の意見/「日本産業空洞化論の根っこにあるもの」小樽雅章

33 ポエム・ド・コウベ/余 白 鈴木 漢 絵・石阪春生

34 れんさいエッセイ/「六甲時代」(四) 鶴橋 丸本明子 絵・中西 勝

36 私と神戸/「四十五年ぶりの同窓会」東 秀三 絵・石坂春生

39 地域文化論/「静岡県立美術館にロタン館設置」嶋田勝次

神戸のお嬢さん特集

40 (I) Q&A「女性全体がリッチで活発化」小関三平の「浅井信雄

(II) 対談「「細雪現象」の神戸のお嬢さん」堀江珠喜との「浅井信雄

(III) 神戸のお嬢さんファッションを語る/榎本ハルミ

(IV) 神戸のお嬢さん教育を語る/大西 胖

56 94グルメテア神戸・94神戸ファッションフェスティバル

62 JFSニュース/「KFS 20周年記念シンポジウム」

64 JCI神戸大会を成功させよう⑧「神戸ホスピタリティの発揮は今」

もうさんのひょうごウォーク「10月30日(日)は知事選挙投票日」

ファッションズスポット

67 KOBEシアター④/劇団NIWATORI 菱田信也さん上野信二

神戸のお嬢さん/西村一美・中西真紀美

68 但馬見聞録⑧/「里も海も但馬は旬/和田山町・香住町」

93 亀井一成のスーム・IN・ZOO/「日本一、ホッキョクグマ会完成す」

96 ふたたびプロフェッサーPの研究室/岡田 淳

98 有馬成時記/94フォーラム「時代(とき)を語る」

102 神戸を福祉の街に/「日本各地にこども博物館を」橋本 明

100 世界のこんな美術館②/「オランダ/ボイマンス美術館」伊藤 誠

びつとん

105 モダンカルチャー

108 シネマ試写室/「ナスターシャ」流川長治

110 神戸百店会だより

112 ボケットジャナル

116 神戸っ子倶楽部会員情報

118 神戸っ子倶楽部会員情報

120 第18回神戸文学賞佳作受賞後第一作

「インセント・イモラル・マミー PART II」①佐々木湘 絵・土井 稔

140 北野マッパ

142 海・船・港/「海の上でswinging」小曾根 実

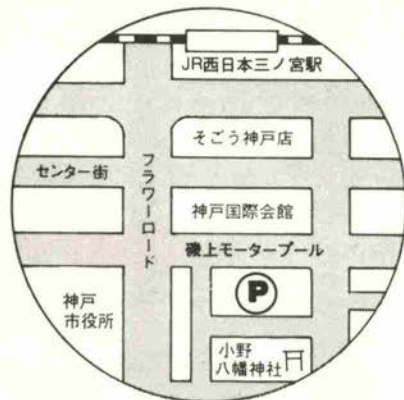
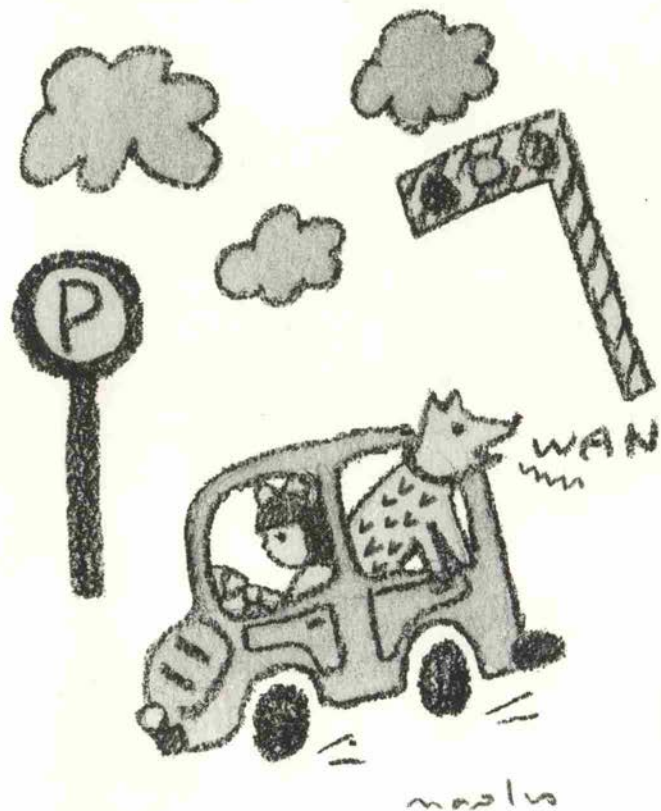
144 墨いろでつづる恋歌・源氏物語⑧/「薄雲」

146 葛納千紗子の「芋田」⑩/「群」

カメラ/米田定蔵 池田年夫 松原卓也 森田篤志 森田純三 米田英男



ビジネスに!
ショッピングに!
ご利用ください



磯上モータープール

● 収容台数 350台
● 月極駐車可
● 年中無休
(神戸国際会館前) TEL (078) 251-2662 (8:00A.M.~11:00P.M.)

女らしくて…
大人っぽくって…
可愛くって…
女の子はいつも欲ばり。



MISS BROOKLYN



商品は、三宮センター街
MAC 2Fで扱っています。

コート ¥28,000
セーター ¥13,000
スカート ¥13,900

コート ¥29,000
ワンピース ¥21,900

MACのお客様/山本聖子さん・草深紫絵さん

MAC
SINCE 1895 KOBE

HEAD OFFICE 7F NEW CENTER 1-6-22/SANNOMIYA-CHO CHUO-KU KOBE CITY 078-392-1651
SANNOMIYA MAC SANNOMIYA CENTER-GAI 1 078-391-0895
THE BLAZER SHOP MAC TOR-ROAD 078-391-0896
GS MAC SANNOMIYA CENTER-GAI 2 078-332-0141
PLENTY MAC SEISIN PLENTY 2F 078-992-0088
FESTA MAC HIMEJI FESTA 2F 0792-89-4738
SUNVIOLA MAC TAKARAZUKA SUNVIOLA 3F 0797-71-4830

友がいて
笑顔が輝く
キャンパスライフ

平成6年度 学生募集要項

神戸女子大学

文学部 500名
家政学部 200名

学科名	試験科目
文学科	●英語Ⅰ・Ⅱ ●国語Ⅰ・Ⅱ
史学科	●英語Ⅰ・Ⅱ ●国語Ⅰ・Ⅱ、日本史の中から1科目選択
教育学科	●英語Ⅰ・Ⅱ
家政学科	●国語Ⅰ・Ⅱ、数学Ⅰ、生物、 化学、物理から1科目選択
管理栄養士	化学、物理から1科目選択

※国語Ⅰ・Ⅱは漢文を除く

入試	出願期間	試験日
推薦	10.18~10.27	11.3(祝) 全学部
一般	1.5~1.14	1.22(土) 文学・史学 1.23(日) 教育・家政

●特典その他

教員免許状(幼1・小1・中1・高1)
栄養士免許証・管理栄養士登録証
〒654 神戸市須磨区東須磨青山2の1
(須磨離宮公園の北接)
TEL(078)731-4416

神戸女子短期大学

服装科 150名
家政科 500名
初等教育科 80名

試験科目	
●英語Ⅰ・Ⅱ	●国語Ⅰ・Ⅱ、数学Ⅰ、生物、 物理、化学の中から1科目選択

※国語Ⅰ・Ⅱは漢文を除く

入試	出願期間	試験日
推薦	10.14~10.28	11.4(休) 全学科
一般	1.8~1.20	1.24(月) 家政科(栄養士、一般) 1.25(火) 服装・初等教育

●特典その他

教員免許状(幼2・小2・中2)
栄養士免許証
〒650 神戸市中央区港島中町4-7-2
(三宮駅よりボートライン「市民病院前」下車徒歩5分)
TEL(078)303-4700

神戸女子大学瀬戸短期大学

〒709-08 岡山県赤磐郡瀬戸町観音寺721
TEL(08695)2-3121

□私の意見

日本産業空洞化論の 根っこにあるもの

—世界はあなたひとりのために
あるのではない

小樽 雅章

〈Kiss FM
兵庫エフエムラジオ放送社長〉



たまにヘルスクラブで汗を流すことがある。メンバー制だから、それなりに社会的には立派な大人達が集まっている筈だが、時には目をおおいたくなるような光景に出会う。水不足の最中にもかかわらず、湯水を流し放しにしながら体を洗っている。なぜ、と聞くとまた蛇口をひねるのが面倒だから、という。湯船の中で気持ちがいいからといって大声を上げながらあばれまわる。大声を上げると気持ちいいから、と子供みたいなことを言う。使ったタオルやウェアーを脱ぎ捨て置き散らかす。セルフが基本なのに、誰が片づけかと思っっているのだろうか。こんな自分勝手なことを自分の家庭でするだろうか。もっと心配なのは、この紳士たちが自分の会社でどのような経営をしているのだろうか、ということだ。

そこで思い当たるのが、現今言われ出した「日本経済空洞化危機論」である。「規制を緩和し競争原理を導入しよう、消費者のために円高のメリットを生かすもって価格を安くしよう、日本国内だけでなく、もってグローバルに考えるべきだ」という消費者優先の流れに對し、「そんなことをしたら、賃金の安い東南アジアや東欧に生産基地を奪われ、日本は空洞化し、雇用不安になる。やはり産業を保護して雇用を確保すべきだ。そのためには国民に少しぐらい高い価格でがまんしてもらいしかたがない」という生産保護優先の議論がある。

これが「日本経済空洞化危機論」なのだが、この主張こそ、体を洗う間中、湯水を流し放しにしている紳士と同じではないか。湯船の中で気持ちいいからとあばれる大人の同じではないか。世界の経済を考えず自分たちの目先の利益を優先させ、国民の利益や長期的発展を犠牲にしかねないこのような議論が真面目な顔をして登場してくるこそ問題だろう。確かにこの主張にも一面の真理がないわけではない。しかし、目を世界に見ひらき、少し先を眺めれば自明のことである。

人間は、社会的動物であり、世界は自分たちのためだけにあるのではない、という教育の根幹をもう一度学習しなおす必要があるのではないだろうか。



SAMOTO CLINIC

佐本
産科

ママといっしょに



赤ちゃん：大海 翼 ちゃん（平成6年1月25日生まれ）

お姉ちゃん：大海 真椰ちゃん

マ マ：和子さん

「ふたつの宝、元気に育ってね」

★ 佐本産科・婦人科 ★

佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15

☎078-575-1024(病室☎078-576-9639)

市バス上沢4停南スグ

●駐車場完備●

あたたかい祝福に

心から感謝したい、

そんな思いを託して。

幸せの年輪——

バウムクーヘン



¥1,500より



株式
会社

北 欧 の 銘 菓
2-ハイム・コンフェクト

本 社 〒651-21 神戸市西区北別府2-1-2
TEL.(078)974-9756 FAX(078)974-9758

大阪営業所 〒558 大阪市住吉区和田町7丁目12-19
TEL.(06)697-9435 FAX(06)697-4188

東京・名古屋・大阪・神戸

余白

鈴木 漠 絵／石阪 春生

草の実を

からだに付けたまま

子犬は

光の中を駆け戻ってくる

どこかの庭の隅では

猫が

ねこじゃらしに

しきりに戯れていることだろう

季節の余白

とでもいう風情で

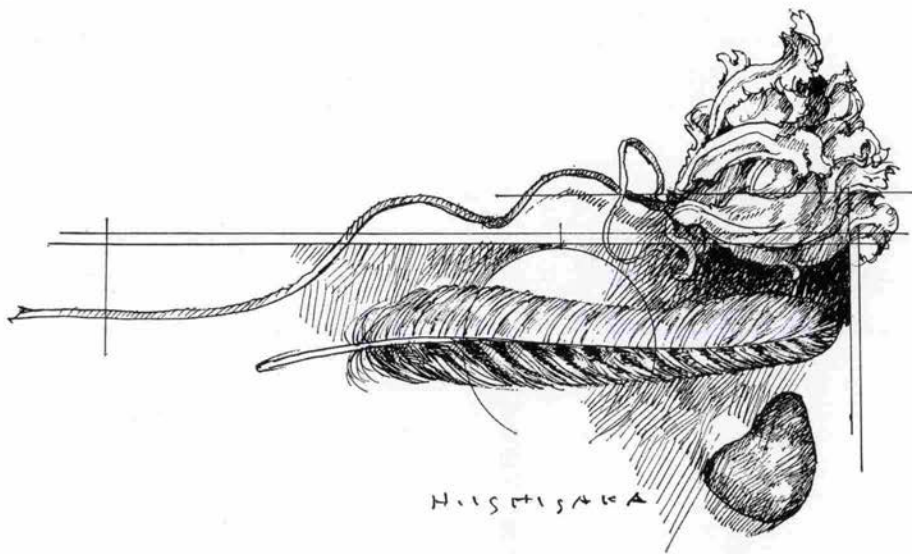
その空に

磨硝子色の雲を浮かべて

都市は

ひととき

田園を模倣している



□れんさいエッセイ

《午後のお会い》⑧

六甲時代(四)

— 鶴 鶴

丸本 明子〈詩人〉

絵／中西 勝〈画家〉

四ヶ月前のこと。緑を渡ってくる、爽涼の微風の吹く、初夏の、五月八日。

京都御所西側の、平安会館で、天野隆一氏の、詩集「八坂通」。本家勇氏の、詩集「単純な生涯」。玉置保巳氏の、詩集「玉置保巳詩集」。随筆集「ゲートの頭」。三人の先達の詩人の出版記念会が催された。多数の詩人の方々の参加があり、和やかな、温かい雰囲気のお会であった。

天野隆一氏の、詩集「八坂通」の、表紙絵は、天野隆一氏の、画家名の、天野大虹氏によって描かれている。東山中腹の八坂通りの詩情の美の絵に、竹内栖鳳画伯、西山翠嶂、堂本印象先生等の、美しい魂が内包されている、巻頭詩「八坂通」の鋭鋒の詩魂がある。詩「水墨画」は、宇宙空間を真二つに裂くような心眼の美が内在されている。詩「元町通五彩」、元町通りの商店街の様子が、元町に住む人、元町を歩く人、元町を愛する、神戸っ子の様相が燦然と表出されている。ある日「rain」によって描かれる、「元町五彩」の、詩の中に、竹中郁氏の事が優艶に、親愛感をこめて描かれている。

ある日

竹中郁さんと 元町で待ち合わせた

約束の時間カッチリ 郁さんは現れた

私は驚いた

その頭髮が 紫色にピカピカと光っている

かつて藤田嗣治の本で読んだが

巴里で 頭髮を紫色に染められた事があると

渡仏直前の

竹中郁さんの姿であった

.....

詩集の中のエッセイ「羅針とともに」には、大正十三年、十四年頃の、関西詩壇の動向が書かれている。福原清、竹中郁の二氏の、「羅針」の創刊同人のこと。川西英氏、春山行夫氏、近藤東氏、山村順氏、吉川則比古氏、喜志邦三氏、小野十三郎氏、「青樹」の創刊の当時の、若々しい詩人達の活躍の様子を活写されて美しい。関西詩壇の交流の、その時代の詩人達の詩魂が、現在へと貫通する。

詩集「単純な生涯」、本家勇の詩は、鋭いCutting remarksの思考の展開される、詩魂の美を感じる。

詩集「玉置保巳詩集」は、深識の、静淵な感性の詩情の美を内包する詩魂の表象がある。玉置保巳氏の、著書「ゲートの頭」は、天野忠氏、丸山薫氏、板倉鞆音氏のことだが、交流され、対峙される、折々の人生図を優しく包含されて、温かい心と心の触れ合う、魂爽の世界が描かれている。

「ゲートの頭」は、天野忠氏のお宅を訪問され

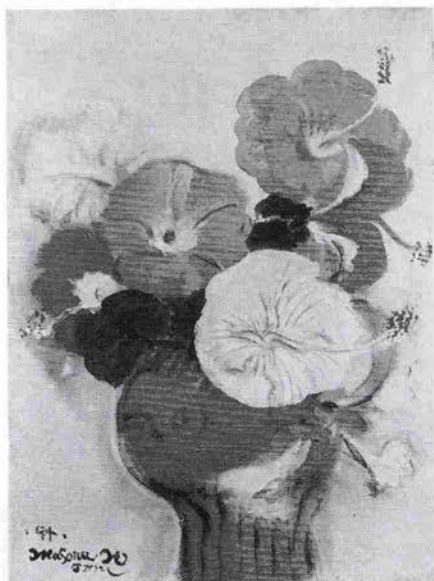
た、玉置保巳氏と、奥さんとの対話の中で、二回、大怪我をされた、天野忠氏の頭を見つめられていた、玉置保巳氏の奥さんが、「先生のおつむはゲーテの頭のかたちと似ていらっしやると思いますわ」と、いわれた。

「ゲーテの頭」には、詩人達の詩魂の美が描写されている。

出版記念会の、帰途、「輪の会」の主宰者の、伊勢田史郎氏と、御所の庭を散策しながら、今出川駅へと向った。庭の側溝の清流で、親子連れの人々が憩っていた。歩いている真横を、美しい形貌の小鳥が優美な飛翔の影を残して、茂みに消えた。

「鶺鴒だ……」

と、伊勢田史郎氏がいった。彼は、屢々、山登りをされているので、鳥の事にも詳しい。



伊勢田史郎氏には、詩集「エリア抄」「幻影とともに」「錯綜とした道」「山の遠近」「よく肖たひと」「熊野詩集」がある。山々の風景の中に込められて、表象される痛恨の詩魂に、Surrealismの鋭意な美を感じる。詩集「山の遠近」の、「こ来光」は、凝視された心象の感性の美の凝立がある。

叫びが 岩にはねかえる

とおくから この暗闇の崖をのぼってくる

蹄

すりきれた たてがみが

駆けぬけていった

風

この なんとという稀薄な沈黙

露と凍土が わたしの胃の腑をすっかり

洗ってしまった

呼吸を くさむらに ひそめ

渴きに ふるえながら待っている

高圧線の悲鳴がしきりに空を領して

阪急六甲駅の踏切りを渡って、八幡神社の境内を歩いて、八幡市場へ、その時、一才だった息子と、買物に行った。息子は参道の溝の中を歩くのを好んだ。境内の落葉の腐葉土の上を歩くと、かさかさと、子守り唄のように鳴った。

或る日、踏切りで、若い女流作家の、レールへの投身があった。炎天の風景が感光した。

それから、間もなく、私達は、元町六丁目へ引越すことになった。

□随想□私と神戸

四十五年ぶりの同窓会

東 秀三 △作家▽ 絵／石阪 春生 △画家▽

八月にわたしの『神戸』（編集工房ノア刊）を出版した。神戸は昭和八年に大倉山で生まれて、大学を出るまで住んだ町である。思い出のある町をたどりながら人を語り、町に住む人を群れとしてとらえ、父を見つめ自分を書いた。

書店に出て数日後に、一通の手紙が届いた。封筒の表には神撫会と印刷されているが、裏には川魚問屋道願商店とゴム印が押されている。住所印の横にボールペンで「我々は神戸三中26回生で、そのまゝ残った同期は長田高校四回生として卒業した。次報をお待ち下さい」と追記されている。封をしてから思いついて裏に書き入れたのである。

開けると三十ページの雑誌「神撫臺」54号とメモが一枚はいっていた。

「東君／『神戸』を見た。45年振りに消息が判明して驚いている。早速同窓会の案内状を送る。必ず出席されたし。正直、君がどんな奴だったか忘れてる。この会報は毎年発行しているものだ。これから、毎年届くだろう。」

道願

神撫会は神戸三中（現長田高校）の同窓会の名前で、「神撫臺」はその機関誌である。

わたしは昭和二十一年に神戸三中にはいった。旧制中学最後の生徒である。入学直後に学制改革があり、六・三・三制が実施された。六年間通う小学校は従来どおりだが、五年かかった中校が三年制の新制中学になり義務教育になった。

旧制高校は廃止になり、新しく三年制の新制高校が誕生した。新制高校は居住区によって通う学校が指定される学区制で、六甲に住んでいたわたしは神戸高校へ振り分けられた。

わたしたちの一年後輩からは、新制中学にはいったから、下級生のいなままで過ごして三中を出た。わたしがもらった卒業証書は、長田高校併設中学校卒業になっている。三中にはいったもの、卒業したのは三中ではない。

最初にはいった小学校は、戦時中の学童疎開で津山・院庄にいらっている間に消滅した。卒業した灘の成徳小学校は、神戸に帰って半年だけ通っただけで縁は薄い。



『四角い飛行船』の二冊を書いてもらった。「神戸」を差しあげたら、わたしが本でふれた能福寺は六歳までの遊び場だった、須磨寺の近くで暮らしていたこともあるなどと、懐かしがってくれた。

上方の笑いをリードされている織田さんは高校時代は新聞部だったようだが、詩人の安水稔和さんも三中から長田高校だと知らされた。安水さんは長田高校の文芸部の部長をした人だそうで、わたしが関学時代に「関学文芸」を印刷していた大久保の刑務所で、長田高校の文芸誌「緑地帯」の印刷を依頼されていたと教えられた。

さらに悪いことに高等学校時代に一年休学したから、卒業年次で声のかかる同窓会には顔見知りがない。だからいまもつきあっているのは大学の時代の友人だけである。

そんなことを本に書いたから手紙が届いたわけだが、反応の速さに驚かされた。つづいて送られてきた同窓会の案内状には、十月二日にいま建築中の新校舎の見学会をしたあと、ポートアイランドで還暦同窓会を開らくと書かれていた。昭和八年生まれだから、十月までに生まれた人は同窓会の日までには六十一歳になっている。

わたしは三十数年本の編集をしていた関係で、作家評論家のおつきあいが多い。実際に本を手がけた人もある。三中の二年先輩になる織田正吉さんもそのお一人で、「暮しの中のユーモア」

いきなり飛び込んできた最初の手紙の、「君がどんな奴だったか忘れてる」というのはいささか乱暴な表現だが、正直言ってわたし自身何人の顔と名前が思い出せるか自信がない。差し出し人の道願俊雄さんの姓を、なんと読むのかもわからない。どんなことになるのかは知らないが、返信用のはがきの席に○をつけたところである。



東 秀三（あずま・しゅうさう）
昭和八年神戸市生まれ。関西学院大学卒。
三十数年の編集生活を経て独立。小島輝正文学賞受賞。帝塚山学院短期大学講師。日本文芸家協会会員。著書は「深川」「中之島」「大阪文学地図」「神戸」など多数。

美しい歯並びは、
お口の健康の大切なキーポイント



当院は、歯科矯正の専門医院です。

歯並びが悪いと、口元的美感を損なうだけでなく、虫歯や歯ぐきの病気にかかりやすくなったり、頭痛、肩こり、胃弱をひきおこす原因となることもあります。矯正治療は小中学生の頃に行うことが多いのですが、大人になってからでも治療は充分可能です。噛み合わせの一部分を治すだけでも、大変良い結果が得られる事が多々あります。これらのことが気になる方は、是非一度ご相談下さい。

◆診療時間

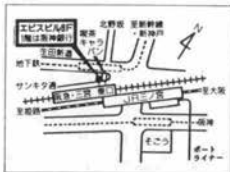
午前10時～12時30分
午後2時～6時30分

◆休診日

木曜・日曜・祝祭日

TEL・078-332-5735

神戸市中央区北長狭通1-2-2 エビスビル8F
〒650 (阪急三宮駅東口北側出口向い)



吉田矯正歯科クリニック

◆育成医療指定医療機関

若く美しく
輝くあなたに

BEFORE



AFTER

わずか2時間で10歳若返る

誰でも年齢をとると、シワやタルミが気になります。なかでも、顔全体の皮膚のタルミ、齢を感じさせる目の周りのシワなどは、老けた印象を与える原因になります。でも、こんな悩みも画期的「若返り法」の手術で安全に解決。顔全体に張りをもたせることで5～10歳も若返ります。また、特に気になる目の下のシワやタルミだけを安全に取り除く方法もありますし、厚ぼったいまぶたも、二重まぶたにしてスッキリさせることができます。ホクロやシミの悩みも解消致します。

■費用

- ・若返り法60万円・目の下のタルミ取り20万円
- ・二重術12万円・コラーゲン注入1回4万円～

表示金額以外、費用は一切かかりません。

神戸 品川美容外科 形成外科

神戸市中央区磯上通7-1-17 摩耶三宮ビル4F

☎078-222-3660

☎078(222)3677 (男性)

●診療時間/AM10:00～PM7:00 (年中無休)

●各種クレジットカード・ローン支払可

24時間無料テープ案内

☎0120-006477



大阪 06(346)0454 <女性>
京都 075(344)3386 <女性>

静岡県立美術館にロダン館設置

そして「ロダンの遺言」を思い返す

嶋田 勝次 △神戸大学工学部建築学科教授▽

このたび静岡へ出掛けたのは、名古屋で学会があるので、その前日に静岡まで足を伸ばして、この美術館別館を早く見たいと思ったからなのである。

静岡の東の方の高台にこの美術館本館が出来たのは昭和六十一年暮れの由だし、その後の早い時期に訪ねたこともあるし、そのもつと前にはその東隣りの静岡県立図書館が出来た時にも見学していたので、その直ぐ隣接した美術館周辺のふんいきには勝手知ったところと思っていた。更にその北側には県立大学が出来ているので、これだけ文化環境が完結しているのを見るだけで、うらやましい気分まで持ったのである。

そんな環境の中にある美術館本館の裏側にロダン館がつくられたのである。本館ロビーの中にもいくつかのロダンの作品が置かれて

いて楽しませてくれているので、更にじっくりとロダンを鑑賞するのには嬉しいことである。それと、いうのも異なる作品を違った空間の中で味わえるぜいたくさは何ともいえない。

それにしてもこの美術館の奥まったところに、この建築はラグビーボールのような形をしていて、天井が全部トップライトになっている、ひとつの大きな空間になっている。床の変化のある階段で構成されている。

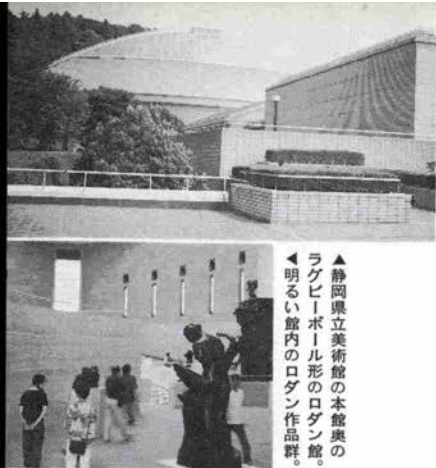
この空間の真正面には「地獄の門」が置かれ、その右側には「カリーの市民」の人物像六体が置かれているし、反対の左側には「考える人」が沈思している。

これらの見慣れている姿に新しいところで接すると、また新鮮な思いを得たのである。

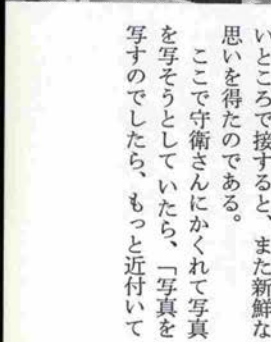
ここで守衛さんにかくれて写真を書そうとしていたら、「写真を写すのでしたら、もっと近付いて

写された方がよい写真が出来ますよ」と云われたのは嬉しかった。広い階段を下って帰路に着いたが、西の方の坂道に日本の現代の彫刻家の作品が置かれているのはまことによい余韻であった。柳原義達・佐藤忠良・鈴木久雄・大西清澄・掛井五郎・清水丸兵衛・山口牧生・舟越保武などに接してから車に乗り込んだ。

今日はロダンの青銅の作品を拝見したが、次回はここでパリ・ロダン美術館所蔵ロダン・大理石彫刻展の予告があった。先年パリのオルセイ美術館で見たあの愛くるしい「パンセ」は来るのだろうか。だとしたら再会したいと思う。それでなくてもロダンの作品には昔からよくみんなに知られていながらまた見たいというのはどうしてであろうか。また高校時代の教科書にあったと思うのだが、ロダンの遺言を少しひもといいた。「芸術家にとっては一切が美である。何となればあらゆる生命体ならびにあらゆる事物の中に彼の鋭い眼は「性格」即ち形態の下に透いて見える内部の真実」を発見するからである。そしてこの真実こそは美そのものである。敬虔に究めたまえ。その時君がたは美を発見せずにはいぬであらう。何故なら君がたは真実とめぐり会うからである。ひたすら研鑽に励みたまえ。」



▲静岡県立美術館の本館奥のラグビーボール形のロダン館。
◀明るい館内のロダン作品群。





Mademoiselle de KOBE

神戸のお嬢さん特集

< I >

神戸のお嬢さん論 1 / Q & A

女性全体が リッチで活発化

答える人 小関 三平

〈道手門学院大学教授
神戸女学院大学講師〉

質問する人 浅井 信雄

〈神戸市外国語大学教授〉

△浅井先生のまえがき▽

「神戸のお嬢さん」とはなんと輝きのあるフレーズだろう。耳にただけでふわりイメージが浮かんでくるが、しかし、実体はなんだろうか。時代とともに中身も変化しているようにも思える。

そこで長い年月にわたって「神戸のお嬢さん」を教えてきた小関三平先生と、かつて「神戸のお嬢さん」だった堀江珠喜先生にストレートな質問をぶつけた。

Q お嬢さんとは、いったいどんな人たちをいうんでしょうか。外見、家庭などの条件のほか、精神的な条件もあるような気がしますが。

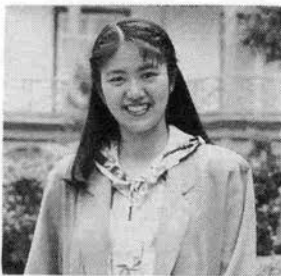
A 最広義には親が裕福なだけ。外見と中身は時代と相関して変わるけど、「世間知らず」という共通の派生条件に諸要因が加わり、ポジ・ネガの両義性が生じます。大胆か内気かの両極化は、主に親の教育に依るでしょう。服装も派手と地味、贅沢と質素に分れますが、概して、のんき・明朗・おおらか。楽天的の傾きがあります。

でも、そうした類型と、知性や対人的態度は、また別次元で、軽薄な我がまま娘もあり、「上品で心やさしい才媛」も、まだまだしかに存在します。平均値は、勉強好



木村安奈さん ('94年9月号)

劉 玉霞さん ('93年8月号)



近藤夕起子さん ('93年4月号)



一九三五年新潟県生まれ。東京外大卒。読売新聞ワシントン支局長など海外在住十年以上。退社後、米国ジョージタウン大客員研究員、東大講師、三菱総合研究所客員研究員を経て八七年より神戸外大国際関係学科教授。著書「民族世界地図」ほか多数。横浜市在住。本誌連載の対談は各界で評判。



浅井信雄 教授

きより遊び上手へ、利他的より利己的へと移り傾き、また、アルバイトの普及と情報化で、世間知が増すと同時に虚栄心・気取りも減り、万事が中和化されています。

Q 神戸には女子だけの学校がたいへん多い。なぜでしょうか。教育にたいする独自の考え方があるのでしょうか。つまり神戸の文化の問題でしょうか。

A 都市人口に対する女子校と生徒の比率は、調べる必



小関三平 教授

一九三四年生まれ。京都大学文学部卒。立命館・神戸女学院・仏教大学の各教授を経て、現在、追手門学院大学教授（文化社会学）・神戸女学院（非常勤）講師。一九七一年〜七二年、チリ・フランス・ポロランドに遊学。六甲アイランド在住。本誌には、たびたび風俗ルポや対談などを連載。

要がありますね。仮りに他より高いとしても、説明は難しいでしょう。ただ、神戸には女子校が似合うようです。女子校は、まず開港地に宣教師の手で育ちましたが、歴史的背景と港湾条件から、神戸では大阪以上に、居留地文化が根をおろし、「洋風」化は女性に有利に作用しました。女子校の原点も、性差別への批判にあったのです。そこへ、「婦徳」主義の別学制度が重なりました。

大正以降のモダニズムも、石油危機以後の重工業の衰退も、風俗と産業の女性化（？）を強めました。神戸の風景もそうですが、ここでは、家庭でも街頭でも、フェミニティの比重が高く、私たちはマイルドなのです。

Q お嬢さん学校には、生徒同士、先輩と後輩、生徒と教師の関係で、なにか特殊なものがありそうですね。具体的な例をあげて教えてください。

A 昔は、男女の隔離が強かったので、同性愛に似た関係がもっと多く、とくに寮内ではタテ関係も重要でした。今は少し変わりましたが、男社会の壁が残る分、女性同士の独特の連帯感もあり、これはたいへん大切ですよ。

男子が居ないと、張り合わずにすみ、気がラクになると同時に、「慎しみ」がなくなるとも聞きます。女だけのほうが、ふえるダメ男に毒されず、男のコを立てたり、それに頼ることもない、という説もありますよ。

「男ひでり」は男性教師に有利に（？）作用しても、品定めはシビアで、烙印は致命的です。男性教師は、男女だちの代役を期待されることもあります。親切にすぎると誤解されたり、親から侮辱を受けかねません。

Q 学校側はお嬢さんの「管理と自由」という点で、たいへんな神経をつかうと思います。校内での食事、服装、言葉づかい、ボーイフレンドとの交際などについて、そのあたりの苦労や問題点を。

A これは、時代差と学校差が大きいです。一般的にはずいぶん自由になりました。ただ、管理を期待する親たちがまだ多く、親に迎合する教師も多いために、窮屈・陰湿な学校でたたかうリベラル派は、タイヘンです。

学校の近くでの飲酒を教師に禁じる学校も、あります。

昔から校内禁煙のところも多いでしょう。が、制服は初めからない学校もあり、最近廃止した例もあり、自由化の傾向が強く、今では男女交際も、一歩校門を出れば干渉のしようもないでしょう。とは言え、学校・家庭とも内と外の落差が大きいと、学生は使い分けが巧みとなりますし、隠された人権無視も少なくないはずで

Q 女子だけを対象とした、中学から大学までのエスカレーター教育というのは、今日の教育全般のなかでは異色です。その結果、どんな人材が生まれるのでしょうか。特徴的なことを。長所と、もしあれば短所も。

A 外国で女子校と言えば、カトリック系や一部のエリート校に限られるのに、日本で女子校がこれだけ多いのは、たしかにフシギです。やはり、家庭や社会の中では、性別文化の壁が根強く、需要があるのでしょうか。

「一貫教育」は女子校の一部にしかなく、「名門校」の中・高部は、共学大学への通過駅と化しました。意欲的な女子高生の大部分は、女子大を望まないで、やむなく入る者の率がふえたのです。

男子校でも、他大学を志さなければ、中・高生活をラ



木村直子さん ('93年8月号)



太田晴子さん ('94年5月号)

クして楽しめます。短所は、もちろん、ぬるま湯でマンネリ化したり、視野と体験が限られ、飽きることで

Q 一般論からいえば、いろいろな種類の人間が、つまり異分子がまざりあって、刺激しあうことによって、視野のひろい、柔軟な、本当の意味で強じんな人材が生まれる。またそれが時代の要請かなとも思います。そんな海れの中で、お嬢さん教育という発想は、こんご見直されるのでしょうか。それとも純粹培養的な特殊人材を生み出す装置として、一部の要請に依ってゆくのでしょうか。またそれはなぜでしょうか。

A まず、日本のヤングは、国立・私立、共学・別学の別を問わず、「坊ちゃん・嬢ちゃん」化し、親の意識・受験成績・世間のイメージが、「お嬢さん学校」を支えているにすぎず、その内と外の相互浸透は、もはやボーダーレス化をもち、女子学生はすべて就職志向です。新たな所得格差と「差異化」ニードは、各種メディアの「お嬢さん特集」を生んでいます。女性全体が、リッチで活発化し、男どもを追い越し始めているのです。

△小関先生のとがき▽

いやア、マイった、マイった。浅井先生からの質問攻めには……難問ばかりで冷や汗かいた。

女子大暮しと言っても、教育生活の半分は十七年だけで、あとは週に一度の非常勤だし、それも一校での体験にすぎない。学生諸嬢とのツキアイも、狭く浅い。

ここでの怪答は、割り引き・割り増しし、眉にツバつけて、読んでいただかないとコマる。

六年前に、女子大をやめた。或る助教教授の私的な問題をめぐる対応に、アキレたのだ。でもやっぱり、その学校を愛してるから、今もホイホイと出講してる。

還暦のアトビー犬。入れ歯フガフガさせては、人さまも咬めない。吠えるのもメンドくさくなつた。

足が地上から浮き、体もフワフワしてる。六甲アイランドの三六階に住んでるから。窓は南に向いていて、はるかに南極が見える。西に浄土、上に天国。便利だア。